

安全、安心な町づくりを目指して、防災士資格取得に挑戦

申請内容

昨年に引き続き、防災士資格の取得を通じて、防災に関する知識と実践力を身につけることで、安心、安全なまちづくりの担い手として自助・共助・協働の原則のもと、減災につなげる。

昨年度、一昨年度と事業を実施し、本年で3年目の事業となる。本年は、昨年度に引き続き各地区での防災訓練への助言や防災講習会の開催等を予定しているほか、被災自治体の現状視察を実施していく

実施内容

- 事業実施に向けた準備として、30年度に（仮称）下諏訪町防災士会の立ち上げについての説明、新規資格取得希望者募集について勧誘の協力を依頼した。
- 下諏訪町女性団体連絡会を対象とした防災士資格取得説明会を開催し、各団体とも高齢会員が多くなり、取得には困難が予想されるとの意見をいただいた。
- 防災士資格についての一般説明会を開催した。新聞、広報しもすわ等で告知をし、防災の役割、資格取得までの流れ等の説明を実施した。かなりの反響があり、40名ほどの方々に参加いただいた。
- 防災士資格取得希望者への説明会を開催した。申込者約50名に受講の心得や、事前学習の問題点等の質疑応答を実施した。
- 下諏訪消防署にて資格取得希望者に普通救命講習会に参加、受講していただいた。
- 松本大学にて2日間の防災士講座の受講と資格試験に挑戦した。
- 男性43名、女性7名、計50名の防災士が誕生した。その結果、町全体で101名の防災士が誕生した。